



5年生が校長室で「my hero」を語る! ～ 英語の授業から ～

前途洋々

14日(火)の4時間目、英語の授業の一環で、5年生の子供たちが、学習の中で作った「自分のヒーロー」についての英文を、全員校長室へ発表しにきてくれました。スポーツ選手などの有名人が多いのかなと当初予想していましたが、思ったよりも家族や友だち、特に家族(親戚も含めて)を挙げていた子供たちが多かったのも、とても嬉しかったです。お仕事のことはもちろん、得意なことなども入れてありました(料理が上手、スポーツが得意など)。「優しい」「強い!」などの言葉も添えてあり、とてもほっこりした時間でした。日本の中で、改めて外国語を学ぶということは、自分の身の周りの人やものを改めて見つめ直すことそのものと言えます。「自分が語れること」が増えていくことでもあります。外国語の学習は、実は母語を学んでいる側面もあるのです。



講師をお招きして「情報モラル教育」授業!

今回、「アビリティスクール マリオネット」から、代表の村上奈美様を講師としてお招きし、情報モラル教育に関する授業を行っていただきました。1月28日(土)に開催された令和4年度菊陽町青少年健全育成協議会における講演会で村上様のお話をお聞きし、「ぜひ子供たちにも聞かせたい」と思ったのがきっかけです。今回は、4・5・6年児童を対象としました。ネットでは「ばれない」という心理が働きがちですが、先生は「すぐばれます」と断言。多くのことをわかりやすく教えていただきました。ほんの一部をご紹介します。

- ① 無料プレゼントを謳う広告などは、個人情報や吸い上げ詐欺へと誘うことも。
- ② ネットでは(特に知らない人に対しては)特に丁寧なことばづかい、表現が必要。ネット上であっても、暴言は法律違反として訴えられる可能性もある。
- ③ 誤解を招く表現はNG(説明の足りない表現、「誰とは言わないけど」などの表現)。悪口も絶対に書かない。
- ④ 写真や人の創作物はあげない。アイコンも無断利用はNG(好きなキャラクターなど)。また、自分の名前や情報もあげない、送らない。
- ⑤ ネットでの誘いには注意する。相手はどんな人かわからない。ネットで知り合った嫌な人には嫌われてもいい。
- ⑥ リアルタイムでインスタに写真を載せると犯罪のきっかけになることも(所在等がばれる)。まだまだありますが、ぜひ子供さんにお話を聞いてみてください。



子供たちの
反応も多か
ったです!

本年度最後の「ふるさとくまさんデー」は、荒尾・玉名地域から!

3月14日(火)の「ふるさとくまさんデー」では、荒尾・玉名の特産物を使った「南関あげ丼、焼きのりドレッシングサラダ、いちご」をいただきました。南関あげは、最近テレビでもよく取り上げられています。御存知のとおり、南関あげは水分を可能な限り減らして揚げるため、長期保存が可能。約3ヶ月もちます。調理する前はパリッとしていますが、だし汁や煮汁を含むとふっくらジューシーになります。我が家も最近南関あげを使うようになりました。実は昨年度も南関あげ丼が給食で出ましたが、とても美味しかったので給食の先生に作り方をお聞きして作ってみました。でも・・・給食のようにはいきませんでした。また、有明海では昔から海苔の養殖が盛んですが、残念ながら今年は生育状況がよくないとのことでニュースでもかなり取り上げられましたね。いちごは横島町が有名ですね。いちごはビタミンCが豊富で、5～6粒食べれば1日に必要な量がとれるそうです。たくさん食べたいところですが、最近の物価高で、なかなか手が出せないお値段になってしまいました・・・。

